

【一般口演発表】

6月13日(土)

発表7分・質問3分

会場	セッションNO	座長	カテゴリー	発表時間	演題登録番号	演題名	発表者氏名	所 属
421	セッション 1 (一般口演) 13:45～15:15	佐藤美穂子(日本訪問看護財団)／菊澤薫(ケアプランセンター あす～る吹田)	評価・ケア会議 (6題)	13:45～14:00	S1-1	障害者ケアマネジメント評価会議の経過と意義～首都圏A区の実践より～	石渡 和実	東洋英和女学院大学大学院
				14:00～14:15	S1-2	サービス担当者会議での業務の実施状況と業務内容の構造に関する研究(1)～業務の実施状況と業務内容の構造～	近藤 芳江	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				14:15～14:30	S1-3	サービス担当者会議での業務の実施状況と業務内容の構造に関する研究(3)～2回目以降(更新時)のサービス担当者会議の業務構造に関する要因について～	山田るみ子	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				14:30～14:45	S1-4	サービス担当者会議開催での課題と工夫に関する質的研究(2)～家族・親族の参加調整について～	今枝 敬典	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				14:45～15:00	S1-5	地域ケア会議で構築する地域のネットワークから介護支援専門員への効果的な支援を考える。	小野 史博	函館市地域包括支援センター西堀
				15:00～15:15	S1-6	事例検討会とその逐語録からケアマネジメントプロセスを振り返る	吉良 厚子	京都ケアマネジメント塾
422	セッション 2 (一般口演) 13:45～15:45	奥田亜由子(日本福祉大学社会福祉学部)／利波美也子(となみ・元気ステーション)	施設ケアマネジメント・食と栄養 (8題)	13:45～14:00	S2-1	認知症および様々な症状をもつ高齢者の暮らしぶり職員との関わり	青木 実季	群馬大学医学部附属病院
				14:00～14:15	S2-2	認知症高齢者の異食行動に関する研究—特別養護老人ホーム入所者の異食行動の実態から—	小宮 玲子	株式会社 サンケイビルウエルケア
				14:15～14:30	S2-3	台湾長期介護管理センターにおけるケアマネジメントの実態に関する研究—T市の取組みを通して—	葉 千佳	首都大学東京大学院
				14:30～14:45	S2-4	介護支援専門員による在宅高齢者への食事支援の研究	瀬崎 勝代	医療法人社団藤友五幸会
				14:45～15:00	S2-5	配食・共食サービスを実施して	奥田 龍人	認定NPO法人シーズネット
				15:00～15:15	S2-6	地域包括ケアシステムにおける老健のケアマネジメントの在り方に関する一考察— インテークを重視した地域クリティカルパス —	船岡 博美	諏訪中央病院介護老人保健施設やすらぎの丘
				15:15～15:30	S2-7	「特別養護老人ホームの兼任介護支援専門員の役割—看取りのケアマネジメントからの考察—」	伊藤 尚子	横浜市福祉サービス協会新鶴見ホーム
				15:30～15:45	S2-8	ターミナルケアの取組みと施設ケアマネジャーの役割～特別養護老人ホームにおける看取りの取組みから	森 繁樹	社会福祉法人 旭川荘 特別養護老人ホーム 旭川敬老園
423	セッション 3 (一般口演) 13:45～15:00	福富昌城(花園大学社会福祉学部)／高落敬子(大道会在宅事業部)	調査研究、他(5題)	13:45～14:00	S3-1	福祉系ケアマネジャーの医療知識レベルアップへの試み—在宅医療緩和推進プロジェクト ケアマネジャー研修会をととして—	松井 由美子	(株)エム・ケア介護センター
				14:00～14:15	S3-2	在宅ケアに求められるICT技術—ケアマネジャー等への自由記述アンケートの分析—	伊藤 弘子	(一財)名古屋市療養サービス事業団
				14:15～14:30	S3-3	ケアマネジメント業務でのヒヤリハット研修 (KYT:Kiken Yochi Training 危険予知訓練)～自己成長からタイムマネジメントまでの成果～	三輪 さよ子	エルケア株式会社
				14:30～14:45	S3-4	指定権限移譲に伴う法令順守の質の確保における居宅介護支援事業所の役割～全国指導監督職員に対するアンケート調査の結果から～	石山 麗子	地域福祉ケアマネジメント推進研究会
				14:45～15:00	S3-5	ケアマネジメントにおける自立支援に関する研究の動向—文献データベースを用いた文献研究—	井上 善行	国際医療福祉大学大学院

6月14日(日)

会場	セッションNO	座長	カテゴリー	発表時間	演題登録番号	演題名	発表者氏名	所属
419	セッション 4 (一般口演) 9:00～12:00	佐藤咲恵(陸前高田市地域包括支援センター)／稲富武志(大原病院)／井岡幸子(田園調布医師会)	介護予防・地域包括支援センター (12題)	9:00～9:15	S4-1	「地域包括ケアシステム」構築にむけての取り組み～地域包括支援センターとしてできること～	河辺 みち子	北九州市地域包括支援センター八幡西2
				9:15～9:30	S4-2	多職種連携は、安心して暮らせる地域づくりの第一歩	真狩 留美子	広島市清和・日浦地域包括支援センター
				9:30～9:45	S4-3	「M区リスクマップO学区版」作成の取り組み	服部 直美	(一財)名古屋市療養サービス事業団
				9:45～10:00	S4-4	居宅ケアマネジャーと地域包括支援センターの協働から地域貢献を考える～地域包括支援センターに異動して～	中山 陽子	社会福祉法人敬愛会
				10:00～10:15	S4-5	介護支援専門員のニーズから捉えた地域包括支援センターの主任介護支援専門員の基礎資格の違いに着目した個別支援の役割	出張 由起	日本社会事業大学大学院
				10:15～10:30	S4-6	ケアマネ連絡会との合同研修を通して地域ケア会議を考える—首都圏A区の一例—	志賀 美穂子	東京都墨田区なりひら高齢者支援総合センター(地域包括支援センター)
				10:30～10:45	S4-7	高齢者地域支え合いモデル事業展開について	根波 リエ子	社会福祉法人 慈楽福祉会
				10:45～11:00	S4-8	中高年の健康のためのななつ星戦略実施と有効な項目	柏崎 茜	国際親善総合病院
				11:00～11:15	S4-9	デイサービスにおける介護度改善の試み ～成功報酬型への移行に備えて～	森 剛士	株式会社ポラリス
				11:15～11:30	S4-10	要介護肥満高齢者のケアマネジメントと介護予防	遠藤 慶子	東京医科歯科大学大学院
				11:30～11:45	S4-11	介護予防に対して保健師はどう考えているか。	渡辺 羊子	国際医療福祉大学大学院博士課程
				11:45～12:00	S4-12	本人・家族とともに歩むケアマネジメントについて～ケアマネジメント協働者ピアグループワークの取り組みから～	塚本 聡	富山総合福祉研究所
418	セッション 5 (一般口演) 9:00～12:00	高砂裕子(南区医師会居宅介護支援センター)／谷川浩子(居宅介護支援事業所きらら)／酒井清子(練馬区社会福祉事業団)	支援困難事例 (12題)	9:00～9:15	S5-1	インフォーマル支援との連携で楽しみや生きがい・安心を支える為の一考察～高齢の親が息子を介護するという事例を通して～	玉井 康子	医療法人慈孝会 居宅介護支援事業所こうの
				9:15～9:30	S5-2	中国地方A県における退院調整状況調査の結果と課題	川端 美智枝	広島県地域包括ケア推進センター
				9:30～9:45	S5-3	統合失調症を持つ男性利用者が医療、介護の支援を受け入れた過程を振り返る	砂川 由美子	社会福祉法人美のりの里 のん美里ホームながおか
				9:45～10:00	S5-4	中国残留邦人の支援をしていく上で、トラブルが発生した際、言葉の壁のため、関係修復ができなくなったケースについて	井面 里美	エルケア株式会社 大正中央ケアプランセンター
				10:00～10:15	S5-5	事例検討会の積み重ねから見えてきた介護支援専門員の専門性について～地域の自主勉強会の活動報告より、事例の普遍化について考える～	水下 明美	株式会社ナイスケア
				10:15～10:30	S5-6	虐待、多重債務、難病 それでも家内と暮らしたいと願う利用者の為にケアマネがどこまで出来るのかを考察する	木曾 江律子	介護センター とらいあんぐる
				10:30～10:45	S5-7	セルフネグレクトの在宅生活を支えるための一考察～事例を通してその人らしさを考える～	内山 由紀	ケアパートナー周南
				10:45～11:00	S5-8	地域包括ケアシステムへの処方箋A市B区医師会「B区在宅あんしん病院」システムについて～拠点病院の立場から～	山下 美紀枝	医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院
				11:00～11:15	S5-9	A事業所における地域資源(=インフォーマルサポート)の活用 第2報	佐藤 文恵	きちっと居宅介護支援事業所
				11:15～11:30	S5-10	療養通所介護事業の体制整備・運営状況の現状—重度要介護者の地域生活支援に向けて—	柴崎 祐美	立教大学
				11:30～11:45	S5-11	ドイツに住む家族介護者の心理的苦痛への支援～KCiS情報共有システムによる継続的アセスメントと遠隔介護・医療の実際～	梶原 千津子	認知症高齢者研究所
				11:45～12:00	S5-12	高齢者の退院・退所時に伴う地域におけるフォーマルとインフォーマルの連携の現状と課題	田中 聖子	地域包括支援センター聖テレジア

421	セッション 6 (一般口演) 9:00～12:00	柴山志穂美(杏 林大学保健学 部)／井佐恵子 (白ふじの里指 定居宅介護支 援サービスセン ター)／佐藤二 郎(セントケア利 根)	多職種協働 (12題)	9:00～9:15	S6-1	小規模施設入所・利用中の認知症高齢者に対する効果的な避難訓練の実際と評価	井上 梨恵	総合健診センターヘルチェック
				9:15～9:30	S6-2	地域で支える認知のある独居高齢者へのかかわり	小谷 尚美	国際医療福祉大学大学院
				9:30～9:45	S6-3	ケアマネジャーが習得すべき要素に関する研究 第3報 —首都圏のケアマネジャーへのインタビュー調査をとおして—	牧野 和子	麻布地区高齢者相談センター
				9:45～10:00	S6-4	サービス担当者会議での業務の実施状況と業務内容の構造に関する研究(2) ～初回サービス担当者会議の業務構造に関連する要因について～	鈴木 岸子	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				10:00～10:15	S6-5	B区あんしんネットの事業報告と課題 ～地域をつなぐ医療と介護の連携～	東 祥子	中央保健生活協同組合 福島生協病院
				10:15～10:30	S6-6	つながろう医療と介護、退院支援の実際を通して～首都圏A区が企画するMSW-ケアマネジャー交流会～	板谷 智也	新宿区若松町高齢者総合相談センター
				10:30～10:45	S6-7	介護支援専門員の医師との連携方法の現状と今後のあり方	荒木 篤	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				10:45～11:00	S6-8	サービス担当者会議開催での課題と工夫に関する質的研究(1)～主治医との連携について～	奥田 亜由子	日本福祉大学ケアマネジメント技術研究会
				11:00～11:15	S6-9	在宅復帰の現状と介護支援専門員の関連～回復期リハビリテーション病棟の患者に焦点を当てて～	斎藤 眞樹	西堀病院地域連携課
				11:15～11:30	S6-10	居宅介護支援チームにおける共通認識レベルの検証	矢内 緑子	認定NPO法人語らいの家
				11:30～11:45	S6-11	在宅生活を支える多職種連携 ～訪問看護ステーション併設における各職種の専門性を生かした連携のあり方	俵木 恵子	(株)ハビタット 光が丘訪問看護ステーション
				11:45～12:00	S6-12	職能団体と研究者が連携して取り組む枠組みの構築を通じたケアマネジメント研究の推進	吉江 悟	東京都介護支援専門員研究協議会
422	セッション 7 (一般口演) 9:00～12:00	関田康慶(東北 福祉大学健康 科学部)／井上 善行(国際医療 福祉大学大学 院)／尾崎由美 子(華笑クリニ ク)	認知症 (12題)	9:00～9:15	S7-1	自立支援型ケアマネジメントにより短期間で認知症症状を消失し在宅生活を継続できている症例	秋山 雅代	国際医療福祉大学大学院
				9:15～9:30	S7-2	認知症の人に対する「寄り添うケア」に関する研究	阿武 幸美	医療法人社団 青藍会
				9:30～9:45	S7-3	要介護高齢者を介護する家族の負担感の研究 —ソーシャル・サポートによる介護負担感の軽減の可能性について—	澁谷 香	高崎健康福祉大学大学院
				9:45～10:00	S7-4	訴えを繰り返す認知症高齢者の特徴とそれに潜むニーズ解決のケア	山田 景子	自治医科大学付属病院
				10:00～10:15	S7-5	糖尿病を合併するレビー小体型認知症の方の在宅死 —医療連携が行える生活環境を構築する—	廣瀬 美幸	非営利型一般社団法人 たまぷらねっと
				10:15～10:30	S7-6	みつみ座の歩む道 ～たかが娯楽、されど娯楽～	島居 努	(医)福満会 みつみ介護老人保健施設
				10:30～10:45	S7-7	認知症介護教室や研修会における参加目的の認識について	午頭 潤子	東洋大学
				10:45～11:00	S7-8	介護、医療でのチームでの取り組みにてセクハラを解決する。	中村 剛	エルケア株式会社
				11:00～11:15	S7-9	認知症高齢者の粗暴行為の環境要因	川上 仁辰	国際医療福祉大学大学院
				11:15～11:30	S7-10	認知症状と水分摂取量の関係—特養ホームの調査から第2報—	小平 めぐみ	国際医療福祉大学大学院
				11:30～11:45	S7-11	認知症状の改善を目的に～4つの認知症あんしん生活実践塾から～	小平 めぐみ	国際医療福祉大学大学院
				11:45～12:00	S7-12	ケアマネジャーがオレンジカフェスタッフとして関わる意味	高木 はるみ	社会福祉法人京都福祉サービス協会小川事務所

423	セッション 8 (一般口演) 9:00～12:00	白木裕子((株)フジケア)/伊庭裕美(あいケアマネジメントサービス)/岩本まゆみ(ケアプランセンターたか)	教育研修・スーパービジョン(12題)	9:00～9:15	S8-1	居宅介護支援事業所管理者へのスーパービジョン実践	高落 敬子	(社医)大道会 在宅事業部
				9:15～9:30	S8-2	介護施設勤務の介護福祉士が捉える”その人らしさ”	山本 君子	杏林大学
				9:30～9:45	S8-3	相談支援専門員の職場環境、仕事に対する考え方、バーンアウトについて	森地 徹	筑波大学
				9:45～10:00	S8-4	「A区在宅あんしんネット」医療と介護に関わるA区ケアマネジメント勉強会の取り組み(2)～1年間のアンケート調査より見えてきた課題～	青木 宥裕子	広島市西区ケアマネジメント勉強会代表 もみのき居宅介護支援事業所
				10:00～10:15	S8-5	ケアマネジャーが習得すべき要素に関する研究 第2報 一首都圏のケアマネジャーへのインタビュー調査をとおしてー	牧野 和子	麻布地区高齢者相談センター
				10:15～10:30	S8-6	介護老人福祉施設に従事する介護職の自立支援介護についての意識調査	中澤 雅代	国際医療福祉大学大学院
				10:30～10:45	S8-7	ケアマネジャーが考える日常生活支援総合事業～要支援者サービス利用実態調査を踏まえて～	澤田 道	半田市地域包括ケアシステム推進協議会
				10:45～11:00	S8-8	インシデント・プロセス事例研究法を活用した介護支援専門員の研修効果を考える	丹野 真紀子	大妻女子大学
				11:00～11:15	S8-9	法人内認定ケアマネジャーによる新任ケアマネジャーに対する研修を通じた育成者としての気づきと課題	高山 修	東京海上日動ベターライフサービス株式会社
				11:15～11:30	S8-10	法人内認定ケアマネジャーによる新任ケアマネジャーに対する研修の効果検証と今後の課題	末長 恭子	東京海上日動ベターライフサービス株式会社
				11:30～11:45	S8-11	A県下「5地区」での地域同行型実地研修への取り組み	辻 敏子	島原市地域包括支援センター
				11:45～12:00	S8-12	他職種からみたケアマネジャー～選ばれるケアマネジャーになるための条件～	畠 淳子	三和会
424	セッション 9 (一般口演) 9:00～12:00	落久保裕之(落久保外科循環器科クリニック)/佐藤珠美(共生会)/田路智子(かるべの郷ドリームワークス)	ターミナルケア・医療との連携(12題)	9:00～9:15	S9-1	要介護高齢者の「低栄養改善」に関するケアマネジャーの意識	藤尾 祐子	順天堂大学保健看護学部
				9:15～9:30	S9-2	ケアマネジメントにおける要介護高齢者体温の基礎知識	植田 裕太郎	国際医療福祉大学 大学院
				9:30～9:45	S9-3	ターミナルケア ケアマネジャーにできること～「生活者」として支援するために～	坂本 貴政	北摂総合病院ケアプランセンター
				9:45～10:00	S9-4	「A区在宅あんしんネット」顔の見える医療と介護の連携の取り組みと効果～地域包括支援センターがA区全圏域で実践している意見交換会から～	油野 初音	広島市井口台・井口地域包括支援センター
				10:00～10:15	S9-5	退院支援からみる医療連携とは～ケアマネジャーがカンファレンスに感じる思い～	鈴木 ひとみ	船橋市介護支援専門員協議会
				10:15～10:30	S9-6	薬に着目したケアマネジメントでQOLが向上した事例	岸川 映子	(有)GRACEAGE 井口台介護ステーション
				10:30～10:45	S9-7	居宅介護支援専門員が要介護高齢者の在宅生活を不可能と判断する要因についての調査	南 幸子	国際医療福祉大学大学院
				10:45～11:00	S9-8	特別養護老人ホーム入居者の水分摂取量に対する介護職員の主観的評価と実態	山縣 紘子	国際医療福祉大学大学院
				11:00～11:15	S9-9	高齢者橈骨遠位端部骨折における手指関節拘縮予防の機能訓練～保存的に治療したFernandez TypeⅢの1例～	早川 雅成	新潟柔整専門学校
				11:15～11:30	S9-10	『在宅生活の継続』することの意味と価値	泉 洋枝	東京海上日動ベターライフサービス株式会社
				11:30～11:45	S9-11	自分らしく最後まで暮らすためのアセスメントのあり方についての研究	田上 優佳	特別養護老人ホームいやさか苑
				11:45～12:00	S9-12	在宅緩和ケアにおける看取りに関する介護支援専門員の役割と限界の考察ー遺族・医師・訪問看護師・介護支援専門員の聞き取り調査からー	羽鳥 栄子	早稲田大学人間科学研究科

【ポスター発表】
6月14日(日)

会場	セッションNO	座長	カテゴリー	発表時間	演題登録番号	演題名	発表者氏名	所属
展示ホールA	セッション10 (ポスター) 9:00~ 11:30	田中滋(慶應義塾大学大学院) / 神谷良子(神戸ライフ・ケア協会)	多職種協働・地域包括ケア (9題)	9:00~9:15	P1-1	介護支援専門員によるインテークを情報拠点とする地域包括ケアシステムの構築・運用に関する研究	鷹野 和美	一般社団法人 医療介護福祉コミュニティネットワーク国際研究所
				9:15~9:30	P1-2	クライアントの地域活動を通じて生まれたクライアントと家族、地域住民の意識・行動変容の要因分析	中川 裕介	特定非営利活動法人 地域の絆 地域福祉センター仁伍
				9:30~9:45	P1-3	A事業所におけるADL課題分析シートの見直しと作成～ケアプラン作成のプロセスの確認と他職種協働に向けて～	荘司 千秋	医療法人 東札幌病院
				9:45~10:00	P1-4	介護支援専門員のチームアプローチ行動とその資源環境との関連に関する探索的研究	山田 三知子	大阪市立大学大学院
				10:00~10:15	P1-5	多職種チームワーク機能尺度(短縮版)の開発と検証—地域包括支援センターの専門職への調査より—	松岡 千代	佛教大学
				10:15~10:30	P1-6	周囲とのかかわりを拒絶して閉じこもっていた70代男性地域ボランティアとの関わりから心を開いていく。	藤原 康子	エルケア(株)ひがしくすのきケアプランセンター
				10:30~10:45	P1-7	地域ケア会議運営における地域包括支援センターの役割～担当地区の民生委員・児童委員へのアンケート調査を通して～	伊藤 和哉	札幌市白石区第2地域包括支援センター
				10:45~11:00	P1-8	地域包括ケアシステム構築のための地域づくりの一考察 ～「K市高齢者生活支援サポートセンター」開設の経緯から探る～	樽井 彰子	特定非営利活動法人かまくら地域介護支援機構
				11:00~11:15	P1-9	A地域における多職種連携“緩和ケア啓発地区モデル”の構築 “顔の見える関係”“共通用語づくり”を目指して	村上 美恵子	ケアポイント荒川
展示ホールA	セッション11 (ポスター) 9:00~ 11:30	岡田進一(大阪市立大学大学院) / 羽石芳恵(介護ショップハーティーカー)	教育研修・スーパービジョン (10題)	9:00~9:15	P2-1	自立支援を目的としたケアマネジメントモデルの構築—ケアマネジャーが習得すべき要素に関する研究 第4報—	牧野 和子	麻布地区高齢者相談センター
				9:15~9:30	P2-2	介護支援専門員の書類作成の負担感が意味するもの—ベテランケアマネジャーへのインタビューをもとに—	谷口 睦子	北星学園大学大学院修士課程
				9:30~9:45	P2-3	スマートフォンを活用した音声によるモバイル記録について	新城 和三	社会福祉法人 ゆうなの会 大名居宅介護支援事業所
				9:45~10:00	P2-4	在宅要介護者における訪問看護サービスのアウトカム評価研究	小野 恵子	東京医科大学
				10:00~10:15	P2-5	グループスーパービジョンによる事例検討を目指したケアマネジャーの自主学習会の効果 第1報 学習会の企画運営と半年間の学習経過	野村 敦子	東山居宅支援事業所
				10:15~10:30	P2-6	グループスーパービジョンによる事例検討を目指したケアマネジャーの自主学習会の効果 第2報 ケアマネジメント能力への影響	小島 悦子	東山居宅介護支援事業所
				10:30~10:45	P2-7	当事業所の介護支援専門員における事例検討の現状と課題(1)～介護支援専門員を対象としたアンケート調査～	中原 芳枝	指定居宅介護支援事業所東札幌
				10:45~11:00	P2-8	当事業所の介護支援専門員における事例検討の現状と課題(2)～ホワイトボードを使用した事例検討を試みて～	中原 芳枝	指定居宅介護支援事業所東札幌
				11:00~11:15	P2-9	ケアマネジャー(CM)を対象とした医学知識習得のための教育プログラムの検証 Bケアマネ研究会の10年間のデータから	辻 典子	名古屋大学大学院医学系研究科
				11:15~11:30	P2-10	居宅介護支援事業所の介護支援専門員が管理者に求めるスーパービジョン	栗原 えみ子	介護保険センターこにふあー

展示ホールA	セッション12 (ポスター) 9:00~ 11:15	奥田龍人(NPO シーズネット)／ 永沼明美(ハピ タット光が丘訪 問看護ステー ション)	施設ケアマ ネジメント・ ターミナル (9題)	9:00~9:15	P3-1	廃用症候群が進む高齢者へのリハビリの効果と生活行為向上への影響	結城 弘美	あいあいケアサービス
				9:15~9:30	P3-2	地域包括支援センターにおける家族と死別した高齢者への相談支援の実態～相談事例の分析をととして～	児玉 寛子	東京都健康長寿医療センター研究所
				9:30~9:45	P3-3	東日本大震災における居宅介護支援事業所の被害の実態と安否確認の状況～事業所の被災原因の比較をもとに～	岡田 直人	北星学園大学
				9:45~10:00	P3-4	在宅看取り推進のための甲賀市社会福祉協議会としての取り組み(在宅看取りマニュアルの作成をととして)	木村 真由子	甲賀市社会福祉協議会 ケアプランセンターしらがき
				10:00~10:15	P3-5	介護支援専門員に求められるターミナル高齢者への支援について →独居認知症高齢者が地域で暮らし続けることを支援していくためにケアマネジャーに求められる役割	草部 眞美	クサベ在宅サービス訪問看護ステーション
				10:15~10:30	P3-6	アセスメントを活用した介護老人保健施設入所者のケアマネジメント(1) ～アセスメントを利用したモニタリングの有用性～	阿部 詠子	公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団
				10:30~10:45	P3-7	アセスメントを活用した介護老人保健施設入所者のケアマネジメント(2) ～事例A氏のケアプランとモニタリングにおける有用性の検討～	阪村 智美	医療法人永広会 介護老人保健施設 悠々亭
				10:45~11:00	P3-8	介護老人保健施設のケアマネジャーによる介護プラン立案支援の仕組み作り	古田 将光	社会医療法人河北医療財団 介護老人保健施設シーダ・ウォーク
				11:00~11:15	P3-9	予防給付の地域支援事業への移行に向けた課題 -訪問介護・通所介護の利用者は、他のサービス利用者より軽度なのか?-	鳥本 靖子	公益財団法人 ダイヤ高齢社会研究財団

6月12日(金)

発表5分・質問3分

発表時間は老年学会から連絡が来ます。

会場	セッションNO	座長	カテゴリー	発表時間	録番号	演題名	発表者氏名	所属
展示ホールA	セッション13 (特設A) 12:35~13:00	竹内孝仁(国際 医療福祉大学 大学院)／関田 康慶(東北福祉 大学健康科学 部)	7学会合同 ポスター発 表(3題)		合P-	居宅療養管理指導における「服薬支援」「食事支援」に関わるサービスに関する介護職の認識・課題と解決策	西澤 文恵	あさくさケアマネジメントセンター
					合P-	介護支援専門員(ケアマネジャー、CM)の医師・看護師との協働頻度はサービス利用者の利益に影響するか。	廣瀬 貴久	名古屋大学大学院医学系研究科
					合P-	介護支援専門員とMSWが協働する「入退院支援連携デザイン」の取り組み	末吉 淳志	社会福祉法人 沖縄借生会 特別養護老人ホーム 那覇借生園 在宅福祉課

【カテゴリー】

1. 地域包括支援センター
2. 介護予防ケアマネジメント
3. 支援困難事例のケアマネジメント
4. 施設ケアマネジメント
5. ターミナルに関するケアマネジメント
7. ケアマネジメントにおける多職種協働
8. 教育・研究・研修・評価など
9. ケアマネジメントにおける地域住民との協働
10. その他